１５　乗法と除法の混じった計算（NO.2）

乗法の計算法則

乗法については、どんな正の数についても、

２×３＝３×２　　（２×３）×４＝２×（３×４）　が成り立つ。

↓　　↓

ａ×ｂ＝ｂ×ａ　　（ａ×ｂ）×ｃ＝ａ×（ｂ×ｃ）

↓　　↓

乗法の［　　］　　乗法の［　　］

これらの法則は、負の数をふくむ場合にも成り立つ。

＜練習１＞工夫をして、次の計算をしなさい。

①２５×６３×（－４）　　②（－２）×１１×（－１５）

乗除の混じった計算

乗法だけの式の計算結果

負の符号の個数が
- 偶数個のとき　・・・［　　］
- 奇数個のとき　・・・［　　］

３つ以上の数の乗法

①（－４）×９×（－２）×（－３）

＝－（４×９×２×３）

＝－２１６

② $\frac{3}{4}\times(-\frac{2}{5})\times\frac{5}{3}$

$=-(\frac{3}{4}\times\frac{2}{5}\times\frac{5}{3})$

$=-\frac{1}{2}$

＜練習２＞次の計算をしなさい。途中の計算式は必ず書くこと。

①（－９）×（－２）×６

＝

＝

② $(-\frac{3}{5})\times(-\frac{5}{6})\times(-9)$

＝

＝

③(－３)×(－６)×(－２)×５×(－４)

＝

＝

④ $(-\frac{7}{2})\times(-4)\times(-\frac{3}{7})$

＝

＝

３つ以上の数の乗除

$(-30)\times(-\frac{2}{3})\div(-5)=(-30)\times(-\frac{2}{3})\times(-\frac{1}{5})$　①かけ算

$=-(30\times\frac{2}{3}\times\frac{1}{5})$　②符号

＝－４　③計算

＜練習３＞次の計算をしなさい。

①（－１２）×（－５）÷３

＝

＝

②２４÷（－３）×４

＝

＝

③ $(-\frac{3}{7})\div2\div(-\frac{3}{4})$

＝

＝

④ $(-\frac{7}{6})\times(-4)\div(-\frac{2}{7})$

＝

＝

⑤ $(-\frac{1}{2})\div(-\frac{5}{8})\times(-\frac{5}{2})$

＝

＝

⑥ $(-\frac{4}{5})\div(-\frac{9}{10})\div(-\frac{16}{3})$

＝

＝